

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

自己資本の構成に関する開示事項

●連結自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円)

項 目	2021年9月期	2022年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	111,398	116,287
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,937	24,215
うち、利益剰余金の額	89,201	93,780
うち、自己株式の額 (△)	1,155	1,122
うち、社外流出予定額 (△)	585	585
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	1	△68
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	1	△68
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	3,799
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,508	10,042
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	6,508	10,042
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,063	706
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	1,795
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	118,971	132,561
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	246	810
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	246	810
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	466
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	246	1,276
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	118,725	131,285

(単位：百万円)

項 目	2021年9月期	2022年9月期
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,325,540	1,606,050
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,828	1,850
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	1,828	1,850
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	51,313	68,638
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	1,376,854	1,674,688
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 ((ハ) / (二))	8.62%	7.83%

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●単体自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円)

項 目	2021年9月期	2022年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	101,936	102,787
うち、資本金及び資本剰余金の額	20,623	20,623
うち、利益剰余金の額	83,054	83,872
うち、自己株式の額 (△)	1,155	1,122
うち、社外流出予定額 (△)	585	585
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,819	8,711
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	6,819	8,711
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,063	706
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	109,819	112,205
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	206	149
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	206	149
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	—	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	206	149
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	109,613	112,055
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,318,307	1,363,289
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,828	1,850
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	1,828	1,850
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	46,648	52,164
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,364,955	1,415,453
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.03%	7.91%

●その他金融機関等（自己資本比率告示第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等をいう。）であって銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

該当ありません。

●自己資本の充実度に関する事項

○信用リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち次に掲げるポートフォリオごとの額

標準的手法が適用されるポートフォリオ及び標準的手法が複数のポートフォリオに適用される場合における適切なポートフォリオの区分ごとの内訳

(1) オン・バランス項目

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
1. 現金	—	—
2. 我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—
3. 外国の中央政府及び中央銀行向け	209	44
4. 国際決済銀行等向け	—	—
5. 我が国の地方公共団体向け	—	—
6. 外国の中央政府等以外の公共部門向け	23	—
7. 国際開発銀行向け	—	—
8. 地方公共団体金融機構向け	—	11
9. 我が国の政府関係機関向け	309	360
10. 地方三公社向け	17	3
11. 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	819	1,241
12. 法人等向け	22,709	25,954
13. 中小企業等向け及び個人向け	13,956	17,863
14. 抵当権付住宅ローン	2,309	2,685
15. 不動産取得等事業向け	4,907	6,685
16. 三月以上延滞等	110	262
17. 取立未済手形	—	—
18. 信用保証協会等による保証付	94	111
19. 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—
20. 出資等	750	791
（うち出資等のエクスポージャー）	750	791
（うち重要な出資のエクスポージャー）	—	—
21. 上記以外	2,640	2,976
（うち他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通株式等及びその他外部T L A C 関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー）	596	673
（うち特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー）	579	621
（うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部T L A C 関連調達手段に関するエクスポージャー）	—	—
（うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部T L A C 関連調達手段のうち、その他外部T L A C 関連調達手段に係る五パーセント基準額を上回る部分に係るエクスポージャー）	—	—
（うち右記以外のエクスポージャー）	1,463	1,681
22. 証券化	124	361
（うちSTC要件適用分）	—	—
（うち非STC要件適用分）	124	361
23. 再証券化	—	—

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
24. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	2,991	3,826
(うちルック・スルー方式)	2,947	3,765
(うちマンドート方式)	—	—
(うち蓋然性方式 (250%))	44	61
(うち蓋然性方式 (400%))	—	—
(うちフォールバック方式 (1250%))	—	—
25. 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	73	74
26. 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	—	—
合 計	52,046	63,254

資料編

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示 (連結)

(2) オフ・バランス項目

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
1. 任意の時期に無条件で取消可能又は自動的に取消可能なコミットメント	—	—
2. 原契約期間が1年以下のコミットメント	35	34
3. 短期の貿易関連偶発債務	2	3
4. 特定の取引に係る偶発債務	34	44
(うち経過措置を適用する元本補てん信託契約)	—	—
5. N I F 又は R U F	—	—
6. 原契約期間が1年超のコミットメント	334	419
7. 内部格付手法におけるコミットメント	—	—
8. 信用供与に直接的に代替する偶発債務	239	263
(うち借入金の保証)	114	121
(うち有価証券の保証)	—	—
(うち手形引受)	—	—
(うち経過措置を適用しない元本補てん信託契約)	—	—
(うちクレジット・デリバティブのプロテクション提供)	—	—
9. 買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除後)	—	—
買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除前)	—	—
控除額 (△)	—	—
10. 先物購入、先渡預金、部分払込株式又は部分払込債券	115	22
11. 有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入	23	11
12. 派生商品取引及び長期決済期間取引	119	114
カレント・エクスポージャー方式	119	114
派生商品取引	119	114
外為関連取引	96	85
金利関連取引	11	7
金関連取引	—	—
株式関連取引	3	6
貴金属 (金を除く) 関連取引	—	—
その他のコモディティ関連取引	6	10
クレジット・デリバティブ取引 (カウンター・パーティー・リスク)	0	4
一括清算ネットリング契約による与信相当額削減効果 (△)	—	—
長期決済期間取引	—	—
S A - C C R	—	—
派生商品取引	—	—
長期決済期間取引	—	—
期待エクスポージャー方式	—	—
13. 未決済取引	—	—
14. 証券化エクスポージャーに係る適格なサービサー・キャッシュ・アドバンスの信用供与枠のうち未実行部分	—	—
15. 上記以外のオフ・バランスの証券化エクスポージャー	—	—
合 計	904	913

○オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち連結グループが使用する手法の額

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
粗利益配分手法による	2,052	—
基礎的手法による	—	2,745

○連結総所要自己資本額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
リスク・アセット等の額 (A)	1,376,854	1,674,688
信用リスク・アセットの額	1,325,540	1,606,050
資産 (オン・バランス) 項目	1,301,159	1,581,365
オフ・バランス項目	22,602	22,838
CVAリスクアセット相当額を8%で除して得た額	1,734	1,780
中央清算機関関連エクスポージャー	44	65
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	51,313	68,638
連結総所要自己資本額 (A) × 4%	55,074	66,987

●信用リスクに関する事項

(注) リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております。

- 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高及びエクスポージャーの主な種類別、地域別、業種別、残存期間別の内訳
- 三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高及び地域別、業種別の内訳

(単位：百万円)

	2021年9月期					2022年9月期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引			貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引		
国内計	3,760,196	1,897,852	376,627	8,856	2,828	4,096,926	2,283,341	431,570	6,363	6,418
国外計	213,575	2,611	136,251	953	—	101,872	3,545	77,903	1,674	3
地域別合計	3,973,772	1,900,463	512,879	9,809	2,828	4,198,799	2,286,886	509,474	8,037	6,422
製造業	311,582	226,475	73,006	574	213	343,661	261,388	69,751	507	348
農業、林業	1,570	1,509	—	—	—	1,747	1,677	—	—	52
漁業	156	143	—	—	11	235	230	—	—	10
鉱業、採石業、砂利採取業	3,245	1,289	—	—	—	4,387	2,099	99	—	44
建設業	71,935	60,892	9,598	0	155	94,858	84,965	8,607	0	596
電気・ガス・熱供給・水道業	54,537	44,231	8,802	—	—	55,037	43,800	9,202	—	—
情報通信業	18,377	11,056	4,502	—	—	18,324	11,109	4,504	—	9
運輸業、郵便業	60,814	47,480	10,411	—	45	58,247	47,466	6,859	—	5
卸売業、小売業	190,999	176,889	9,126	690	25	226,869	214,227	8,142	771	890
金融業、保険業	1,677,163	86,046	137,919	8,521	—	1,540,090	112,450	151,846	6,750	500
不動産業、物品賃貸業	206,849	200,937	4,933	—	366	308,348	300,420	5,258	—	256
その他サービス業	215,034	126,679	82,087	11	425	289,536	164,063	118,951	0	2,140
国・地方公共団体	452,703	271,294	172,492	—	—	401,535	281,469	112,080	—	—
その他	708,800	645,536	—	11	1,584	855,919	761,518	14,169	7	1,567
業種別合計	3,973,772	1,900,463	512,879	9,809	2,828	4,198,799	2,286,886	509,474	8,037	6,422
1年以下	575,855	338,537	152,816	5,984		556,537	440,588	92,981	5,040	
1年超3年以下	306,256	222,869	80,268	2,117		352,256	273,844	74,377	1,185	
3年超5年以下	270,428	208,432	57,067	906		343,696	245,768	85,301	821	
5年超7年以下	160,434	132,062	14,774	589		211,292	152,435	45,810	870	
7年超10年以下	275,266	181,846	93,208	211		322,309	245,436	74,585	120	
10年超	838,821	724,079	114,742	—		971,924	835,604	136,318	—	
期間の定めのないもの	1,546,707	92,635	—	—		1,440,782	93,208	100	—	
残存期間別合計	3,973,772	1,900,463	512,879	9,809		4,198,799	2,286,886	509,474	8,037	

(注) CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

○一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の間期末残高及び期中の増減額

(1) 中間期末残高及び期中増減額 (単位：百万円)

	2021年9月期			2022年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
一般貸倒引当金	6,601	6,508	△93	10,214	10,042	△172
個別貸倒引当金	7,919	8,058	138	9,179	7,839	△1,339
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—
合計	14,521	14,566	45	19,394	17,881	△1,512

(2) 個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳 (単位：百万円)

	2021年9月期			2022年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
国内計	7,919	8,058	138	9,179	7,839	△1,339
国外計	—	—	—	—	—	—
地域別合計	7,919	8,058	138	9,179	7,839	△1,339
製造業	722	749	26	1,234	1,374	139
農業、林業	55	52	△2	98	102	3
漁業	3	2	0	2	2	0
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	26	43	17
建設業	271	139	△131	455	425	△30
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	16	2	△13
情報通信業	7	7	0	23	16	△7
運輸業、郵便業	83	101	17	105	145	39
卸売業、小売業	4,144	4,248	104	3,452	1,879	△1,572
金融業、保険業	—	—	—	4	0	△3
不動産業、物品賃貸業	230	198	△32	370	407	36
その他サービス業	702	815	112	1,443	1,604	161
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	1,697	1,742	45	1,945	1,835	△109
業種別合計	7,919	8,058	138	9,179	7,839	△1,339

○業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

	貸出金償却	
	2021年9月期	2022年9月期
製造業	26	21
農業、林業	0	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	1	150
電気・ガス・熱供給・水道業	—	16
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	8	0
卸売業、小売業	190	183
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	6	6
その他サービス業	12	27
国・地方公共団体	—	—
その他	0	0
業種別合計	245	406

○標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウエイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高並びに自己資本比率告示の規定により1250%のリスク・ウエイトが適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	1,894,074	82,216	1,714,574	184,160
10%	77,384	23,614	78,888	42,255
20%	195,837	—	220,032	36,481
35%	—	164,975	—	191,802
50%	317,721	174	289,397	6,307
75%	—	466,164	—	598,014
100%	62,601	542,271	54,622	688,164
150%	—	1,619	717	1,693
200%	—	—	—	—
250%	—	9,342	—	10,549
300%	—	—	—	—
350%	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合計	2,547,619	1,290,378	2,358,231	1,759,428

(注) 所在国の格付を参照しているエクスポージャーについては「格付有り」に含めております。

●信用リスク削減手法に関する事項

- 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
(単位：百万円)

	エクスポージャー額	
	2021年9月期	2022年9月期
現金及び自行預金	153,528	106,886
適格債券	—	—
適格金融資産担保	153,528	106,886
適格保証	10,360	9,406

(注)「現金及び自行預金」には総合口座の空枠に係るエクスポージャーを含めております。

●派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

- 与信相当額の算出に用いる方式
先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引の与信相当額はカレントエクスポージャー方式にて算出しております。

- グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
グロス再構築コストの額の合計額	1,338	1,008

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額

法的に有効な相対ネットリング契約下にある取引については、ネット再構築コスト及びネットアドオンとした上で、担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	与信相当額	
	2021年9月期	2022年9月期
派生商品取引	9,735	8,115
外国為替関連取引及び金関連取引	7,029	5,568
金利関連取引	1,383	914
株式関連取引	490	626
貴金属関連取引（金関連取引を除く。）	—	—
その他のコモディティ関連取引	832	1,006
クレジット・デリバティブ	73	—
長期決済期間取引	—	—
合計	9,809	8,115

- グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額
該当ありません。

- 担保の種類別の額

信用リスク削減手法に用いた担保はありません。

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額

担保による信用リスク削減の効果は勘案しておりません。

- 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

(単位：百万円)

	プロテクションの購入		プロテクションの提供	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	—
トータル・リターン・スワップ	981	—	—	—
合計	981	—	—	—

- 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額
該当ありません。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●証券化エクスポージャーに関する事項

- 連結グループがオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

連結グループがオリジネーターである証券化エクスポージャーはありません。

- 連結グループが投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

- 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
事業者向け貸出	4,158	12,443
合 計	4,158	12,443

- 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	残 高	所要自己資本	残 高	所要自己資本
20%以下	787	4	3,314	19
20%超50%以下	436	7	87	0
50%超100%以下	2,934	111	8,076	301
100%超1250%以下	—	—	965	39
合 計	4,158	124	12,443	361

- 自己資本比率告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び原資産の種類別の内訳該当ありません。

- 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳該当ありません。

●出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

- 出資等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	中間連結貸借対照表計上額	時 価	中間連結貸借対照表計上額	時 価
上場している出資等又は株式等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額	97,089		89,963	
上記に該当しない出資等又は株式等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額	4,210		6,223	
合 計	101,299	101,299	96,187	96,187

- 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
売却損益額	968	158
償却に伴う損益の額	1,546	252

- 中間連結貸借対照表で認識され、かつ、中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
評価損益の額	26,860	9,450

- 中間連結貸借対照表及び中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

該当ありません。

●リスク・ウェイトのみなし計算の適用に関する事項

- リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

計算方式	2021年9月期	2022年9月期
ルック・スルー方式	146,557	174,241
マンドート方式	—	—
蓋然性方式 (250%)	447	610
蓋然性方式 (400%)	—	—
フォールバック方式 (1250%)	—	—

●金利リスクに関する事項

- IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ		ロ		ハ		ニ	
		△EVE				△NII			
		2022年9月期		2021年9月期		2022年9月期		2021年9月期	
1	上方パラレルシフト	2,201	8,922	609	1,106				
2	下方パラレルシフト	15,779	18,501	4,852	5,163				
3	スティープ化								
4	フラット化								
5	短期金利上昇								
6	短期金利低下								
7	最大値	15,779	18,501	4,852	5,163				
		ホ				ヘ			
		2022年9月期				2021年9月期			
8	自己資本の額	131,285				118,725			

(注) 連結子会社については銀行本体と比較して資産規模が小さいため、上記△EVE、△NIIの計測対象から除いております。

●自己資本の充実度に関する事項

○信用リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち次に掲げるポートフォリオごとの額

標準的手法が適用されるポートフォリオ及び標準的手法が複数のポートフォリオに適用される場合における適切なポートフォリオの区分ごとの内訳

(1) オン・バランス項目

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
1. 現金	—	—
2. 我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—
3. 外国の中央政府及び中央銀行向け	209	44
4. 国際決済銀行等向け	—	—
5. 我が国の地方公共団体向け	—	—
6. 外国の中央政府等以外の公共部門向け	23	—
7. 国際開発銀行向け	—	—
8. 地方公共団体金融機構向け	—	11
9. 我が国の政府関係機関向け	309	303
10. 地方三公社向け	17	3
11. 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	818	951
12. 法人等向け	22,873	23,129
13. 中小企業等向け及び個人向け	13,664	14,597
14. 抵当権付住宅ローン	2,324	2,221
15. 不動産取得等事業向け	4,901	5,039
16. 三月以上延滞等	106	202
17. 取立未済手形	—	—
18. 信用保証協会等による保証付	94	89
19. 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—
20. 出資等	789	917
(うち出資等のエクスポージャー)	789	917
(うち重要な出資のエクスポージャー)	—	—
21. 上記以外	2,433	2,605
(うち他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通株式等及びその他外部T L A C関連調達手段に該当するもの以外に係るエクスポージャー)	596	512
(うち特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー)	506	580
(うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部T L A C関連調達手段に関するエクスポージャー)	—	—
(うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部T L A C関連調達手段のうち、その他外部T L A C関連調達手段に係る五パーセント基準額を上回る部分に係るエクスポージャー)	—	—
(うち右記以外のエクスポージャー)	1,330	1,513
22. 証券化	124	361
(うちSTC要件適用分)	—	—
(うち非STC要件適用分)	124	361
23. 再証券化	—	—
24. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	2,991	3,073
(うちルック・スルー方式)	2,947	3,012
(うちマंडレート方式)	—	—
(うち蓋然性方式 (250%))	44	61
(うち蓋然性方式 (400%))	—	—
(うちフォールバック方式 (1250%))	—	—
25. 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	73	74
26. 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	—	—
合 計	51,757	53,626

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

(2) オフ・バランス項目

(単位:百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
1. 任意の時期に無条件で取消可能又は自動的に取消可能なコミットメント	—	—
2. 原契約期間が1年以下のコミットメント	35	27
3. 短期の貿易関連偶発債務	2	3
4. 特定の取引に係る偶発債務 (うち経過措置を適用する元本補てん信託契約)	34	44
5. NIF又はRUF	—	—
6. 原契約期間が1年超のコミットメント	334	380
7. 内部格付手法におけるコミットメント	—	—
8. 信用供与に直接的に代替する偶発債務 (うち借入金の保証)	239	257
(うち有価証券の保証)	114	120
(うち手形引受)	—	—
(うち経過措置を適用しない元本補てん信託契約)	—	—
(うちクレジット・デリバティブのプロテクション提供)	—	—
9. 買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除後)	—	—
買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除前)	—	—
控除額 (△)	—	—
10. 先物購入、先渡預金、部分払込株式又は部分払込債券	115	11
11. 有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供 又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入	23	11
12. 派生商品取引及び長期決済期間取引	119	105
カレント・エクスポート方式	119	105
派生商品取引	119	105
外為関連取引	96	84
金利関連取引	11	7
金関連取引	—	—
株式関連取引	3	5
貴金属 (金を除く) 関連取引	—	—
その他のコモディティ関連取引	6	8
クレジット・デリバティブ取引 (カウンター・パーティー・リスク)	0	—
一括清算ネットリング契約による与信相当額削減効果 (△)	—	—
長期決済期間取引	—	—
S A - C C R	—	—
派生商品取引	—	—
長期決済期間取引	—	—
期待エクスポート方式	—	—
13. 未決済取引	—	—
14. 証券化エクスポートに係る適格な サービサー・キャッシュ・アドバンス の信用供与枠のうち未実行部分	—	—
15. 上記以外のオフ・バランスの証券化エクスポート	—	—
合 計	904	841

○オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額 及びこのうち銀行が使用する手法の額

(単位:百万円)

	所要自己資本の額	
	2021年9月期	2022年9月期
粗利益配分手法による	1,865	—
基礎的手法による	—	2,086

○単体総所要自己資本額

(単位:百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
リスク・アセット等の額 (A)	1,364,955	1,415,453
信用リスク・アセットの額	1,318,307	1,363,289
資産 (オン・バランス) 項目	1,293,926	1,340,668
オフ・バランス項目	22,602	21,044
CVAリスクアセット相当額を8%で除して得た額	1,734	1,536
中央清算機関関連エクスポート	44	40
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	46,648	52,164
単体総所要自己資本額 (A) × 4%	54,598	56,618

●信用リスクに関する事項

(注) リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております。

- 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高及びエクスポージャーの主な種類別、地域別、業種別、残存期間別の内訳
- 三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高及び地域別、業種別の内訳

(単位：百万円)

	2021年9月期					2022年9月期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引			貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引		
国内計	3,750,791	1,909,184	376,627	8,856	2,180	3,646,470	1,920,275	396,672	6,363	3,706
国外計	213,575	2,611	136,251	953	—	101,872	3,545	77,903	1,674	3
地域別合計	3,964,366	1,911,796	512,879	9,809	2,180	3,748,342	1,923,820	474,576	8,037	3,709
製造業	309,805	226,475	73,006	574	213	305,334	226,777	68,951	507	139
農業、林業	1,509	1,509	—	—	—	1,360	1,360	—	—	—
漁業	143	143	—	—	11	158	158	—	—	10
鉱業、採石業、砂利採取業	1,289	1,289	—	—	—	1,893	1,793	99	—	—
建設業	70,941	60,892	9,598	0	155	72,418	63,498	8,607	0	118
電気・ガス・熱供給・水道業	54,290	44,231	8,802	—	—	50,356	40,297	8,802	—	—
情報通信業	17,319	11,056	4,502	—	—	14,206	9,399	3,702	—	—
運輸業、郵便業	58,551	47,480	10,411	—	45	48,370	40,814	6,859	—	—
卸売業、小売業	189,070	176,889	9,126	690	25	195,697	184,849	8,142	771	280
金融業、保険業	1,676,789	86,047	137,919	8,521	—	1,490,963	81,627	145,953	6,750	500
不動産業、物品賃貸業	218,064	212,325	4,933	—	366	222,519	217,054	4,659	—	155
その他サービス業	209,466	126,679	82,087	11	425	250,917	131,889	118,453	0	1,736
国・地方公共団体	452,397	271,294	172,492	—	—	362,720	254,636	100,345	—	—
その他	704,725	645,481	—	11	936	731,426	669,663	—	7	768
業種別合計	3,964,366	1,911,796	512,879	9,809	2,180	3,748,342	1,923,820	474,576	8,037	3,709
1年以下	578,855	341,537	152,816	5,984		471,456	357,611	90,957	5,040	
1年超3年以下	310,256	226,869	80,268	2,117		282,972	209,207	70,563	1,185	
3年超5年以下	274,816	212,820	57,067	906		292,082	199,459	80,805	821	
5年超7年以下	160,434	132,062	14,774	589		178,047	120,522	44,810	870	
7年超10年以下	275,266	181,846	93,208	211		266,879	193,195	73,563	120	
10年超	838,821	724,079	114,742	—		867,488	753,612	113,875	—	
期間の定めのないもの	1,525,913	92,580	—	—		1,389,417	90,212	—	—	
残存期間別合計	3,964,366	1,911,796	512,879	9,809		3,748,342	1,923,820	474,576	8,037	

(注) CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

○一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の間期末残高及び期中の増減額

(1) 中間期末残高及び期中増減額 (単位：百万円)

	2021年9月期			2022年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
一般貸倒引当金	6,904	6,819	△85	8,903	8,711	△192
個別貸倒引当金	6,203	6,302	99	5,116	3,780	△1,336
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—
合計	13,107	13,121	14	14,019	12,491	△1,528

(2) 個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳 (単位：百万円)

	2021年9月期			2022年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
国内計	6,203	6,302	99	5,116	3,780	△1,336
国外計	—	—	—	—	—	—
地域別合計	6,203	6,302	99	5,116	3,780	△1,336
製造業	720	746	26	831	960	129
農業、林業	55	52	△2	52	49	△2
漁業	3	2	△0	2	2	△0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—
建設業	268	137	△130	190	156	△34
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	13	—	△13
情報通信業	7	7	△0	6	6	△0
運輸業、郵便業	67	75	8	47	52	4
卸売業、小売業	4,140	4,245	105	2,882	1,289	△1,592
金融業、保険業	—	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	229	198	△31	176	207	31
その他サービス業	684	796	112	876	996	119
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	27	38	11	36	58	22
業種別合計	6,203	6,302	99	5,116	3,780	△1,336

○業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

	貸出金償却	
	2021年9月期	2022年9月期
製造業	26	21
農業、林業	0	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	1	150
電気・ガス・熱供給・水道業	—	16
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	8	0
卸売業、小売業	190	183
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	6	6
その他サービス業	12	27
国・地方公共団体	—	—
その他	—	0
業種別合計	245	406

○標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウエイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高並びに自己資本比率告示の規定により1250%のリスク・ウエイトが適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	1,893,769	82,215	1,714,326	78,109
10%	77,384	23,614	78,887	22,316
20%	195,721	—	214,668	—
35%	—	166,043	—	158,661
50%	317,614	174	280,823	220
75%	—	456,437	—	487,669
100%	62,601	543,953	53,108	584,021
150%	—	1,557	717	972
200%	—	—	—	—
250%	—	8,612	—	8,527
300%	—	—	—	—
350%	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合計	2,547,091	1,282,608	2,342,532	1,340,498

(注) 所在国の格付を参照しているエクスポージャーについては「格付有り」に含めております。

●信用リスク削減手法に関する事項

- 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
(単位：百万円)

	エクスポージャー額	
	2021年9月期	2022年9月期
現金及び自行預金	153,528	92,407
適格債券	—	—
適格金融資産担保	153,528	92,407
適格保証	10,360	9,406

(注)「現金及び自行預金」には総合口座の空枠に係るエクスポージャーを含めております。

●派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

- 与信相当額の算出に用いる方式
先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引の与信相当額はカレントエクスポージャー方式にて算出しております。

- グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
グロス再構築コストの額の合計額	1,338	1,008

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額

法的に有効な相対ネットリング契約下にある取引については、ネット再構築コスト及びネットアドオンとした上で、担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	与信相当額	
	2021年9月期	2022年9月期
派生商品取引	9,735	8,037
外国為替関連取引及び金関連取引	7,029	5,490
金利関連取引	1,383	914
株式関連取引	490	626
貴金属関連取引（金関連取引を除く。）	—	—
その他のコモディティ関連取引	832	1,006
クレジット・デリバティブ	73	—
長期決済期間取引	—	—
合計	9,809	8,037

- グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額
該当ありません。

- 担保の種類別の額

信用リスク削減手法に用いた担保はありません。

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額

担保による信用リスク削減の効果は勘案しておりません。

- 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

(単位：百万円)

	プロテクションの購入		プロテクションの提供	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	—
トータル・リターン・スワップ	981	—	—	—
合計	981	—	—	—

- 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額
該当ありません。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●証券化エクスポージャーに関する事項

- 銀行がオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

当行がオリジネーターである証券化エクスポージャーはありません。

- 銀行が投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

- 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
事業者向け貸出	4,158	12,443
合計	4,158	12,443

- 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	残高	所要自己資本	残高	所要自己資本
20%以下	787	4	3,314	19
20%超50%以下	436	7	87	0
50%超100%以下	2,934	111	8,076	301
100%超1250%以下	—	—	965	39
合計	4,158	124	12,443	361

- 自己資本比率告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び原資産の種類別の内訳
該当ありません。

- 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳
該当ありません。

●出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

- 出資等エクスポージャーの中間貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	中間貸借対照表計上額	時価	中間貸借対照表計上額	時価
上場している出資等又は株式等エクスポージャーの中間貸借対照表計上額	97,056		86,801	
上記に該当しない出資等又は株式等エクスポージャーの中間貸借対照表計上額	5,236		12,785	
合計	102,292	102,292	99,587	99,587

- 子会社・関連会社株式の中間貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	中間貸借対照表計上額	
	2021年9月期	2022年9月期
子会社・子法人等	1,039	6,863
関連法人等	—	—
合計	1,039	6,863

- 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
売却損益額	933	192
償却に伴う損益の額	1,546	△252

- 中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
評価損益の額	26,843	9,950

- 中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額
該当ありません。

●リスク・ウェイトのみなし計算の適用に関する事項

- リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

計算方式	2021年9月期	2022年9月期
ルック・スルー方式	146,557	146,523
マンドート方式	—	—
蓋然性方式 (250%)	447	610
蓋然性方式 (400%)	—	—
フォールバック方式 (1250%)	—	—

●金利リスクに関する事項

- IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ		ロ		ハ		ニ	
		△EVE				△NII			
		2022年9月期		2021年9月期		2022年9月期		2021年9月期	
1	上方パラレルシフト	1,894	8,922	609	1,106				
2	下方パラレルシフト	14,481	18,501	4,165	5,163				
3	スティープ化								
4	フラット化								
5	短期金利上昇								
6	短期金利低下								
7	最大値	14,481	18,501	4,165	5,163				
		ホ				ヘ			
		2022年9月期		2021年9月期		2022年9月期		2021年9月期	
8	自己資本の額	112,055		109,613					